

氷見市議会産業建設委員会会議録


令和4年9月12日（月）
氷見市庁舎議事堂委員会室
開 会 午前 9時57分
閉 会 午前11時33分

- 1 案 件 令和4年9月定例会において産業建設委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 5名
上坊寺委員長、稲積副委員長、穴倉委員、屋敷委員、荻野委員
- 3 委員外議員 萩山議長、小清水副議長
- 4 職務のため出席した議会局職員 串田局長、洲崎主査
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、篠田副市长、藤澤政策統括監、東軒企画政策部長、森田総務部長、森川産業振興部長、釣賀建設部長、横山消防管理監、中川地域防災課長、蔵田商工振興課長、角井観光交流課長、赤倉農林畜産課長、浜本ふるさと整備課長、堂田都市計画課長、足立上下水道課長、安田消防総務課長、そのほか関係職員
- 6 傍 聴 人 2人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・上坊寺委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、いずれの案件も全会一致をもって原案を可決することに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員長報告は「海外販路開拓推進事業費」を特筆事項とし、作成は委員長に一任された。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和4年9月12日

氷見市議会産業建設委員長



令和4年9月産業建設委員会付託案件表

令和4年9月12日(月)午前10時
水見市庁舎議事堂委員会室

- ◎消防総務課 9:57~
 - ・議案第50号 令和4年度水見市一般会計補正予算(第2号)中
消防総務課所管に係る事項……………説明書P.24

- ◎地域防災課 10:01~
 - ・議案第50号 令和4年度水見市一般会計補正予算(第2号)中
地域防災課所管に係る事項……………説明書P.10

- ◎商工振興課 10:05~
 - ・議案第50号 令和4年度水見市一般会計補正予算(第2号)中
商工振興課所管に係る事項……………説明書P.20

- ◎観光交流課 10:51~
 - ・議案第50号 令和4年度水見市一般会計補正予算(第2号)中
観光交流課所管に係る事項……………説明書P.20

- ◎農林畜産課 10:58~
 - ・議案第50号 令和4年度水見市一般会計補正予算(第2号)中
農林畜産課所管に係る事項……………説明書P.18

- ◎ふるさと整備課 11:14~
 - ・議案第50号 令和4年度水見市一般会計補正予算(第2号)中
ふるさと整備課所管に係る事項……………説明書P.20

- ◎都市計画課 11:20~
 - ・議案第50号 令和4年度水見市一般会計補正予算(第2号)中
都市計画課所管に係る事項……………説明書P.24

- ◎上下水道課 11:22~
 - ・議案第50号 令和4年度水見市一般会計補正予算(第2号)中
上下水道課所管に係る事項……………説明書P.16
 - ・議案第51号 令和4年度水見市水道事業会計補正予算(第2号)……………説明書P.43
 - ・議案第52号 令和4年度水見市下水道事業会計補正予算(第1号)……………説明書P.57

(注)財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

地域防災課 稲積委員 中川地域防災課長	<p>防災力向上事業について。 検査キット3,000個を購入されるが、なぜ3,000個なのか。 福祉施設の職員約3,000人相当数としたもの。</p>
商工振興課 屋敷委員 蔵田商工振興課長 穴倉委員 蔵田商工振興課長 穴倉委員 蔵田商工振興課長 稲積委員 蔵田商工振興課長 稲積委員	<p>海外販路開拓推進事業費について。 アメリカで物産展に参加するわけであるが、氷見市の海外販路における将来ビジョンはどのようなものか。 まずは第一段階として、サンフランシスコにて榊本氏が中心となったクラフトバレー構想によるフェアに出展してみようということであり、出品物が現地で人気があればバイヤー等を通じ販売を行いたい。まだ、確定していないが次回以降では、本市からも出品者が増え、海外販路拡大のチャンスとしてとらえていただきたい。 どのような品をどの程度送って販売するのか。 現在のところ櫛20本、着物リサイクル帯4つ、フィッシュレザーの名刺入れ9個や時計ストラップ30個、ぶりジャーキー100個、パソコンパーなどで、14種、173品を予定している。 氷見の特産と言え水産加工品などを想定していたが、お酒などもないのか。 水産加工品や酒類は規制や検査があり、また今回のフェアには冷蔵冷凍施設が用意されないため、断念した。他市においても冷蔵品等はない。 サンフランシスコのジャパンセンターはどのような施設でどの程度の来場者を見込むのか。出品する商品は足りるのか。 サンフランシスコに住まいしている日本人が集まるようなショッピングモールのような施設の一角の建物と聞いている。1日当たり700人から1000人を見込む。販売がメインであるが、マーケティングの要素が強い。 そもそも、いつ本事業の提案があったのか。</p>

蔵田商工振興課長	7月初旬に榊本氏から提案があった。
稲積委員	実行委員会の立ち上げのタイミングと議会への議案の上程が後先になっている。
蔵田商工振興課長	本来であれば、補正予算を上程し議決をいただいた後、準備すべきであるが、フェア開催日程の関係から調整し実行委員会を9月5日に立ち上げたものである。
稲積委員	準備期間が短いため氷見の水産加工品が出品できないなど、ぽつと出た提案に慌てて乗っただけのように感じる。次回もあるのであれば、しっかりと検討したうえで準備することで、氷見の魅力を伝えられるような商品を出品できるのではないかと。また、実行委員会設立後の補正予算の上程は議会軽視としか言いようがない。予算が認められなければどうするつもりであったのか。
蔵田商工振興課長	提案から調整していく段階で、検査日数のことなどが判明し、他市も物品の販売と展示がメインとなった。当初の期待度とは異なったものとなったことは事実である。次回以降は氷見の売りである水産加工物などは準備できるよう努めたい。準備に係る経費はすでに発生しているため、予算がお認めいただければ既存の事業の予算にて賄いたい。
稲積委員	予算の議決前の施行であると議会は何のためにあるのかわからなくなる。しっかりと順序立てし、また、本当に氷見市のためになる事業となるよう努めていただきたい。
蔵田商工振興課長	おっしゃるとおりであり、お詫び申し上げます。今後はこのようなこと無きようスケジュールや予算上程のタイミングを見極めるなどしっかりと努める。
稲積委員	新型コロナウイルス感染症関連経済対策事業について。 ひみPayプレミアム付与率を30%から上げていくタイミングは検討されているか。他市では30%を超えているところもあるが。
蔵田商工振興課長	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を財源としているが、交付金要綱では本事業の地域電子通貨等のプレミアム付与率の上限が30%と定められており、その上限を超える場合は市単独経費で上乗せは可能であるが、本市は財源の関係上30%としている。
穴倉委員	ひみPayとキトキト商品券とのプレミアム付与率の差は不公平ではないか。デジタル弱者への配慮はないのか。

<p>蔵田商工振興課長</p>	<p>前回同事業から、QRカードを利用しスマホ等をお持ちでない高齢者などは、スマホを持つご家族の方へチャージできるようにし、また今後は、QRカードに非接触型決済機能を持たせるなど、不公平感を生まぬよう検討している。</p>
<p>観光交流課 稲積委員 角井観光交流課長</p>	<p>観光振興事業について。 とくとくギフト券の取得からいつまでの利用期間か。 県のお土産商品券と同様に宿泊の翌日までである。</p>
<p>農林畜産課 屋敷委員 赤倉農林畜産課長 穴倉委員 赤倉農林畜産課長 屋敷委員 赤倉農林畜産課長 稲積委員 赤倉農林畜産課長</p>	<p>氷見牛生産基盤強化支援事業について。 牛舎建設費が減額されたが、今後の対応は検討されているのか。 氷見牛は本市の大切なブランドであるため、仔牛購入補助の拡充などを検討しバックアップしていく。牛舎建設に関しては、動向を見定める必要がある。同様な事業があった場合はしっかりとした検討をしたい。</p> <p>新規就農者育成総合対策事業について。 支援した新規就農者のプロセス等の報告はあるのか。また支援し助言するような体制はどのようなものか。</p> <p>報告書の提出は支援の要件になっている。市と農協さんや高岡振興センターの専門家を交えて支援しており、しっかりと寄り添っていきたい。</p> <p>農業に意欲のある若者が多く、しっかりとバックアップしてほしいが状況はどうか。</p> <p>国や県の支援の隙間を市がしっかりと埋め、農業を継続できるようバックアップしたい。</p> <p>(付託案件外) 鳥獣被害対策事業について。 イノシシ被害が増えてきており、新規の捕獲オリ設置を望む声も聞こえるが対応はどうか。</p> <p>市内には428基の捕獲オリがあり、現地状況を見たうえで、直近の捕獲の無い既存オリを有効活用するなど検討したい。また、鳥獣被害を防ぐため、生活環境の管理、緩衝帯の管理をお願いする。</p>